

Vol.
80号



やまぼうし

令和2年12月



社会福祉法人 市島福祉会
認定こども園いちじまこども園

〒669-4321
兵庫県丹波市市島町上垣138-1
(☎) 0795-85-2330
(fax) 0795-85-2335
<http://www.ichijima-kodomoen.com>

こども園HP



<教育・保育理念>
受容・信頼・貢献感

いきよう
ちからいっぱい
じぶんらしく
まっすぐに

「自然の中へでかけよう」

「木を抱いてみよう」

「自然のあたたかさを

体験できるのは

春や秋だけとは

限りません。」

自然は冬の間も、

子どもたちが来るのを待っています。

自分が踏んだ雪の音を聞いたり、

氷のような冷たい空気を吸ったり。

時にはみんなで大きな木を囲んで、

木の幹に頬をつけてみたり…。

木の幹に温かい側と冷たい側があるのは、

太陽や風のせいです。

野外生活は知識だけでなく、

自然への感情を育んでくれます。

一生、継続する自然への思いやりは、

子どもの時に築かれるのです。

ムッシェさん
一緒にあそぼう♪



森にお菓子の袋が落ちていたよ。
これは土にかえっていくかな？

土にならない！
動物が食べたら
お腹こわすー！



▲子ども達はムッシェさんが大好き。ムッシェさんのお話も大好き。



子ども達が自然を発見し
自然を大好きになり
自然を守っていくようになってほしいのです。

葉っぱを見てごらん。何枚ある？
この葉っぱはどうやって落ちると思う？
色はどんな風になるかな？



▲ムッシェ教室のファイナルパーティーでは
“土の妖精ムッシェ”が自然の事を教えてくれます。